-委員選考の基本的な考え<u>-</u>方一

・課題解決の担い手としての活動実績のある個人・団体

・宮前区のまちづくりに意欲と熱意のある個人・団体

団 体 推 薦 (1 3 名) 規則で定める8分野の中からそれぞれ選定

防災又は地域交通環境 の向上など安全で快適 な暮らしを支える分野

(26団体)

福祉の推進、健康の増 進など幸せな暮らしを 支える分野

(79団体)

子育て、教育など人を 育て心をはぐくむ 分野

(83団体)

緑の保全、ごみの抑制 など自然環境及び生活 環境を向上させる分野

宮前区区民会議委員構成(案)

(17団体)

産業の振興、都市拠点 の形成などまちの 活力を高める分野

(1団体)

文化又は観光の振興 などまちの魅力を 発信する分野

(24団体)

地域の自治活動、市民 活動など市民自治を 推進する分野

(69団体)

その他区の地域特性に 応じた課題に関する 分野

山体)



-

暮らしの安全を守る (15団体)

災害や危機に備える (4団体)

身近な住環境を整える (6団体)

快適な地域交通環境を つくる (1団体)

安定した供給・循環 機能を提供する



・防犯・防火・防災等の 安全・安心なまちづくり

超高齢社会を見据えた 安心のしくみを育てる (28団体)

障害のある人が 地域で共に暮らせる 社会をつくる (38団体)

安心な暮らしを保障する

すこやかで健全に暮らす (12団体)

地域での確かな 医療を供給する (1団体)



・区内の地域福祉全般・急速な少子高齢化

子育 地域

子育てを 地域社会全体で支える (38団体)

子どもが生きる力を 身につける (15団体)

生涯を通じて 学び成長する (25団体)

地域人材の 多様な能力を活かす (3団体)

人権を尊重し共に



- ・7区で最も児童が多 ・子育て世代の支援 ・地域における教育
- ・7区で最も児童が多い
 ・区内

環境に配慮し循環型の

しくみをつくる (1団体)

生活環境を守る

緑豊かな環境を つくりだす (16団体)



・区内の緑豊かな自然の 保全・育成

川崎を支える産業を 振興する (1団体)

新たな産業を つくり育てる

就業を支援し 勤労者福祉を推進する

川崎臨海部の 機能を高める

都市の拠点機能を 整備する

基幹的な交通体系を 構築する



・区の生活拠点を支える

川崎の魅力を 育て発信する (1団体)

文化・芸術を振興し 地域間交流を進める (23団体)

多摩川などの 水辺空間を活かす



・区の魅力を区内外へ

発信

自治と協働の しくみをつくる (69団体)

市民と協働して 地域課題を解決する

市民満足度の高い 行政サービスを 提供する



・区内全体の実状を広域 的に把握

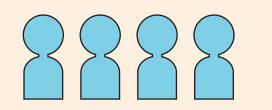


・幅広く様々な活動を つなぐ

公募(4名)

「宮前区区民会議公募委員選考委員会」を設置し、委員を選考

- 1 委員構成 区役所職員
- 2 公募基準 応募資格、応募方法 等 3 選考基準 評価項目、評価点 等



区長推薦(3名)

性別、世代、地域バランスなど、様々な 視点に配慮しながら選任

8つの活動分野を横断的につないでいく視点や、区の課題を総合的に捉えていく視点から選任

